



株式会社セブンネットショッピング 2010年8月3日

電子書籍を通じた新しいショッピングスタイルを構築 セブンネットショッピングが電子書籍市場に参入

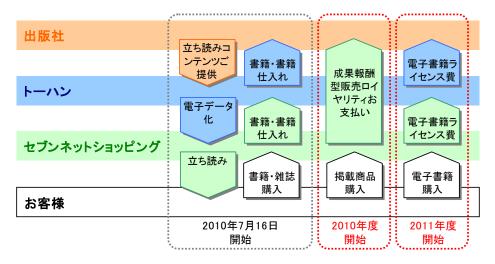
~出版社に新たな収益モデルをご提供 ~

セブン&アイ・ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役会長 最高経営責任者〈CEO〉: 鈴木 敏文、以下 セブン&アイ *HLDGS*.) は、電子書籍による新たなビジネスを展開いたします。

セブン&アイ *HLDGS*.傘下のネット通販事業会社、株式会社セブンネットショッピング(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 鈴木康弘、以下セブンネットショッピング)は、iPhone/iPad 向け立ち読みアプリ「セブン de 立ち読み」の提供を 2010 年 7 月 16 日より開始しております。出版社から提供を受けたコンテンツを株式会社トーハン(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 近藤敏貴、以下トーハン)が電子化し、セブンネットショッピングに提供しています。書籍や雑誌を立ち読み感覚で閲覧し、ネットで購入したり、掲載されている商品を購入することも可能なサービスで、現状約 50 アイテムの立ち読みデータをご提供していますが、出版社のご協力を得ながら順次アイテム数を拡大しています。

あわせて今後、お客様が「セブン de 立ち読み」の書籍や雑誌における掲載商品をセブンネットショッピングで購入した際、出版社に成果報酬型の販売ロイヤリティをお支払いするスキームを 2010 年度内に導入します。これにより、お客様には電子化されたコンテンツを通じた新たなショッピングスタイルを、出版社に対してはコンテンツからの販売ロイヤリティという新たな収益モデルをご提供します。また、2011 年度には電子書籍のダウンロード販売も開始し、対応端末も他のスマートフォンやブックリーダーなどに拡げてまいります。

セブン&アイ *HLDGS*.はネット事業分野において、「流通クラウドコンピューティング」構想の実現を目指しております。「流通クラウドコンピューティング」とは、ネットインフラ上で異なる業種が資産を共有しあうことで新たな価値創造を行う戦略です。電子書籍による取り組みは、セブン&アイ *HLDGS*.の商品調達力、販売力と、出版業界のコンテンツ資産とを融合することで新たな顧客価値を生むものとして、「流通クラウドコンピューティング」構想実現の一つととらえております。





「セブン de 立ち読み」画面イメージ (iPhone)

【 セブンネットショッピング 】 <u>www.7netshopping.jp</u> 東京都千代田区、社長:鈴木 康弘 セブンネットショッピングは、セブン&アイグループのIT/サービス事業領域の事業会社として、「流通クラウドポータル」構想をテーマに新たな流通サービスを創造し、いまのお客様のニーズにお応えしてまいります。